

クスノキ通信

全日本建設交通一般労働組合広島県本部
 〒730-0853
 広島市中区堺町一丁目一九三〇三
 TEL(〇八二)二三五-三〇五〇
 FAX(〇八二)二三五-三〇五二
 e-mail
 ctg303.hiroshima@orange.plala.or.jp

解散総選挙で巨大連立政権が誕生!

「戦争国家づくり」をめざす危険な高市自民・維新内閣 憲法改正、国家情報局の設置、スパイ防止法の制定など

二月八日(日)に投票が行われた解散総選挙の結果、自民党は、衆議院の四六五議席中三分の二を超える三一六議席という絶対多数を獲得しました。連立を組む維新の会と合わせるとまさに巨大与党が実現しました。

小選挙区制のマジックで議席増

高市首相は、昨年の連立政権発足直後は「物価高騰対策のため解散する暇はない」と言いながらその裏では、政権の一部のものと通常国会での冒頭解散を計画していたと思われます。民主主義も無視した自己都合解散そのものです。一人しか当選しない「小選挙区制のマジック」により、大量の当選者を実現しました。高市首相は、「責任ある積極財政」を掲げ、特に軍需産業を日本経済成長の柱にも据えることを主張しています。

軍需産業を日本経済成長の柱にの危険性

軍需産業とは、戦争需要に対応する企業ですから、大砲・ミサイルから戦車、軍艦など、戦争が起きている状態を想定して生産し、もうけを挙げる企業です。

高市政権は、武器輸出についてもこれまでの制限を緩

自衛隊を国軍として徴兵制に道を開く

和し、紛争の当事国にも殺傷兵器を輸出可能にできるようにし、軍需産業を大いに儲かせようとしています。

さらに、安倍首相を師と仰ぐ高市首相は、安倍氏が成し遂げることができなかった憲法改正に強いこだわりを持っているのは明らかであり、そのため総選挙後、衆議院の憲法審査会の会長に側近の古屋圭司氏をすえました。

憲法改正では特に憲法九条に自衛隊を明記して自衛隊を「国軍」として位置づけることを狙っています。このことは将来の徴兵制にも道を開くものです。

「戦争国家づくり」のための国民監視の国家情報局の創設やスパイ防止法の制定も狙っている

戦争国家づくりに向けては、反対する勢力には監視の目

を向けるために国家情報局を創設し、「スパイ防止法」の制定を自民・維新だけでなく他の政党も一緒に推進しようとしています。

「スパイ防止法」の制定許さない広島集会所開かれる

ない広島集会所開かれる

二月二十八日の午後、広島弁護士会館で、「戦前の治安維持法・スパイ防止法の制定を許さない」広島集会所が開催され、会場一杯に参加がありました。(約二〇〇人)

自由法曹団、治安維持国賠同盟、国民救援会の呼びかけで開催。山口大学名誉教授の額綱厚(こうけつあつし)氏と大住広太(おおすみこうた)弁護士が講演しました。

額綱氏は、「四〇年前にはスパイ防止法を廃案にしたが、今の状況は社会に分断が起きており危険な状況がある」と、強調しました。

会場からは、広島でも一九八七年に「スパイ防止法」の制定を目指して勝共連合(旧統一教会)などが地方議会や国会議員に強気に働きかけていたが個人や労働組合、マスコ



ミも反対世論を広げて廃案とした闘いの報告などもあり、展望の持てる集会でした。

徒然草

総選挙は「自民党」というよりも「サナエ圧勝」だった。ネットには高市氏の写真や動画があふれ、数百万回も再生された。「サナエ」推しの手法は2つ。一つは、高市氏を笑顔と明るさ女性アイドル風に押し出すこと。もう一つは、「働いて、働いて…」と男にも負けないパワーがあり、「やってくれる人」・「指導力のある人」と押し出すことだ。特に若い層では、「この動画を見たら元気が出た」「励まされたお礼に1票」となっていた◆高市氏にはカバン、看板、地盤に加え「ネット地盤」と呼ばれる分厚い活動家集団層がいると指摘されてきた。いわゆる「ネトウヨ」(ネット右翼)だ。

この集団が「圧勝」の有力な原動力であったことは間違いない◆一方、高市氏を支持する国民が今ほどなにも多くても、「暮らしは楽になりましたか」「日本の核保有には賛成ですか」と、一つひとつの要求で対話し確認していくと、この支持は必ず崩れる。多くの青年の視点は「政治を変えろ」ではなく、「自分の暮らしをよくする」という所にある。◆「消費税減税は私の悲願」と言って野党の公約つぶしを果たしたが国会の場でなく「国民会議」に丸投げしどうなることか怪しくなってきた。長期政権を目指しているが、それを許してはならない。(M)



自転車に乗る人は気を付けて！ 反則通告制度(青切符)適用に ～今年4月1日から～

反則通告制度(青切符)とは

道路交通法違反のうち、信号無視や指定場所一時不停止など比較的軽微であり、警察官が現認可能で典型的な違反を対象に、違反者が反則金を納めれば刑事罰を課さない制度です。

酒気帯び運転や酒酔い運転、あおりなどの妨害運転など**悪質な違反**は、従来通り、刑事罰の対象となる交通切符(赤切符)での対応となります。

また、反則通告制度は16歳以上のものを対象としております。

【主な違反と反則金額】

携帯電話使用(保持)	1万2千円
信号無視	6千円
通行区分違反(逆走等)	6千円
指定場所一時不停止	5千円
公安委員会遵守事項違反(傘さし運転等)	5千円
並走、二人乗り	3千円
歩道徐行等義務違反	3千円

道路交通法の改正により、自転車の交通違反に対する反則通告制度(青切符)の導入について今年四月一日から施行されることになりました。自転車に乗る人も多いと思いますが、乗る際には十分注意して乗ってください。
(広報 市民と市政・広島県警察より)

日本も核禁条約に参加を

被災七二年ビキニデー集会で呼びかけ

一九五四年三月の南太平洋のマーシャル諸島のビキニ環礁でのアメリカの水爆実験で日本の漁船第五福竜丸が被災した事件から今年七二年となります。去る二月二日(土)広島市東区地域福祉センターで「被災七二年三・一ビキニデー広島集会が開催されました。父親(当時三〇歳)がマグロ漁船でビキニ被災した時三歳だった下本節子さん(ビキニ被ばく船員訴訟原告団長)が講演しました。下本さんは、「ビキニ環礁では千隻もの漁船が被災していることはあまり知られていない、被災したことも知らず、何の支援もないまま亡くなった人もいる」と指摘、広島黒い雨被爆者や長崎の「被爆体験者」などにも言及、「核兵器禁止条約にすべての国が参加を」と呼びかけました。



は千隻もの漁船が被災していることはあまり知られていない、被災したことも知らず、何の支援もないまま亡くなった人もいる」と指摘、広島黒い雨被爆者や長崎の「被爆体験者」などにも言及、「核兵器禁止条約にすべての国が参加を」と呼びかけました。

代表派遣カンパ六万円を突破しました

三月末まで、ご協力お願いします

NPT(核拡散防止条約)再検討会議が、今年の四月末から五月初めにかけてアメリカのニューヨークで開催されます。建交青年部から二名が代表派遣されます。内一名は建交労働青年部長で広島県本部の武田喜成(よしなり)書記次長が長崎県本部の内田知也氏とともに参加します。二月七日の広島県本部執行委員会で派遣カンパを呼びかけましたが、二月末現在で六万円を突破しました。10万円を目標に呼びかけていますので、組合員の皆さんの協力をよろしくお願いいたします。

今後の組合行動日程など

- 二・二八 スパイ防止法反対学習会
- 三・二 トランプ政権のイラン攻撃に抗議する緊急行動(ドーム前)
- 三・五 建交中央行動・ゼネコン要請行動(～六日)
- 三・五 三原支部月例会
- 三・一二 全国統一行動日
(春闘勝利広島県決起集会・アリスガーデン広場)
- 三・一五 リクシル山陽分会大会
- 三・一五 解放運動無名戦士合祀祭
- 三・一五 被ばくの記憶をつなぐ
―黒い雨から福島へ―
主催・原爆「黒い雨」被害者を支援する会
- 三・二八 県労連・ヒロシマ革新懇・労学協『春の学習会』
(二時三〇分グリーンアリーナ)
- 四・二五 NPT再検討会議インニューヨーク(～5/3)
- 五・一 第九七回メーデー集會
(広島ハノーバー庭園・予定)

お知らせ

※県本部の「クスノキ通信」は毎月一回発行しています。各支部や職場でのホットな話題や取り組みなど、身近な話題を、「メール」やファクスでお寄せください。メールとファクスは以下の通りです。お待ちしております。

ctg303.hiroshima@orange.plala.or.jp
Fax 〇八二―二三五―三〇五一